様式第７号（第１２条関係）

　　年　　月　　日

黒　石　市　長 様

補助事業者

（所 在 地）

（団 体 名）

（代表者職・氏名）

事業完了（廃止）実績報告書

　　　　　年　　月　　日付け　　　　　　第　　　号で交付決定の通知を受けた黒石市ワークスペース創出補助金の事業を完了（廃止）したので、令和３年度黒石市ワークスペース創出補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第１２条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

１　事業の実績（事業実績及び収支実績）

　　別紙のとおり

２　事業完了年月日

　　　　　　年　　月　　日

３　添付書類

（１）　創出したワークスペースの写真（内部・外部）及び図面（平面図・配置図・立面図）

（２）　補助対象経費に係る契約書及び支払を証する書類の写し

（３）　その他市長が必要と認める書類

別紙

担当者氏名

　連絡先　（電話）　　　　　　　　　　　　（FAX）

　　　　　　　（E-mail）

１　創出した（創出を予定していた）ワークスペース（いずれかを選択すること。）

　　(1)コワーキングスペース

(2)ワーケーション受入施設

　(3)その他

|  |
| --- |
| ※その他の詳細を記載してください。 |

２　事業実施期間

　　　　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで

３　事業目的

４　事業実績内容

５　経費の配分

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総事業費 | 国・県等  補助金 | 補助対象経費 | 財源内訳 | | 摘要 |
| 市補助金 | 自主財源 |
| （　　　　　　） | （　　　　　　） | （　　　　　　） | （　　　　　） | （　　　　　） |  |

６　収支実績

（１）収入

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 計画額  （A） | 実績（請求予定）額(B) | 差引  (A-B) | 摘要 |
| 市補助金 |  |  |  | 黒石市ワークスペース創出補助金 |
| 自主財源 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（２）支出

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 計画額  （A） | 実績額  (B) | 差引  (A-B) | 摘要 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

７　その他特記事項

（注）

１　「４　事業実績内容」については、申請時に黒石市ワークスペース創出補助金交付申請書の別紙に記載し、計画していた事業内容が結果的にどのようになったのか等について具体的に記載すること。

２　「５　経費の配分」の記載については、次の事項に留意すること。

　①　上段に計画額を括弧書きし、下段に実績額を記載すること。

②　財源内訳の市補助金と自主財源の合計額は、補助対象経費と一致すること。

③　国・県等の補助金については、交付決定を受けていない場合は、交付申請額を記載すること。

３　「６　収支実績」の記載については、次の事項に留意すること。

　①　合計欄は、「５　経費の配分」に記載する補助対象経費と一致すること。

　②　収入の摘要欄には、自主財源の内訳（名称、金額）を記載すること。

　③　収入の実績額には、請求済額及び請求予定額も含めること。

④　支出の区分には、要綱第５条各号に掲げる項目ごとに経費を計上すること。

　⑤　計画額と実績額に著しい差異が生じた場合は、支出の摘要欄にその理由を記載すること。なお、必要に応じて別紙を添付すること。